

Nursing Now:看護の力で未来を創る

Nursing Now フォーラム・イン・ジャパン

分科会1:トリプル・インパクトと政策

2021年1月21日(木)14:15-16:15 Web開催

この分科会では、政策推進に影響を及ぼすエビデンスの重要性を検討します。Nursing Nowのきっかけとなった「トリプル・インパクト」報告書が示したSDGsの3つの目標に看護職がこれまで以上に貢献すると共に、健康な社会の醸成に関わっていくには、様々な制度や環境を整えていくことが必要となります。

社会やSDGs達成への看護の貢献、エビデンスを用いた政策推進の成功事例等を通じて、Nursing Nowキャンペーンの目標の一つである「政策実現に向け政策・意思決定者へのエビデンスの提供」の意義をディスカッションしましょう！

プログラム

Triple Impactと日本の看護 荒木暁子氏 日本看護協会常任理事

看護・エビデンス・診療報酬評価 真田弘美氏 東京大学大学院教授

パネルディスカッション:エビデンスに基づく政策

<講演>「エビデンスをどのように政策に活用するか(カナダの経験)」
ティム・ゲスト氏 カナダ看護師協会会長

<パネリスト>

クリスティーナ・ダッフィールド氏 オーストラリア看護協会会長

マリア・アンジェリカ・バエザ・レヴェコ氏 チリ看護師協会会長

カレン・マックゴワン氏 アイルランド看護師・助産師協会会長

シン・ギョンリム氏 大韓看護協会会長

ミルナ・アブディ・アブドゥラ・ドゥーミット氏 レバノン看護師協会会長

※意見交換には、真田弘美氏(東京大学大学院教授)、荒木暁子氏(日本看護協会常任理事)も 登壇

座長 手島恵氏 千葉大学大学院教授
秋山智弥氏 日本看護協会副会長



企画・運営:日本看護協会

申し込み方法:Nusing Now特設ウェブサイトよりお申込みください

https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/nursing_now/ncj/event/session1.html

